

にんようせい がん妊孕性温存治療※ 県民向け講演会

※「がん妊孕性温存治療」とは、生殖機能が低下する恐れがあるがん治療に関して精子や卵子等を採用・凍結する医療行為のこと。今年度から埼玉県では治療費の助成制度を開始しました。

日時

平成30年11月4日（日）13:00～16:00（12:30受付開始）

会場

大宮ソニックシティ9階906会議室

参加費無料 定員80人（県内に在住又は在勤している方） 先着順

第1部 講演

- ① “がんと妊娠”に取り組み30年 今、思うこと。～自らの白血病体験を通して～
元白血病患者 大谷 貴子 氏
- ② 妊娠の仕組みや不妊治療について基本的なことから解説します
埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 教授 高井 泰 氏
- ③ 「女性であること」と「自分らしく」をささえていくために
～沢山の想いを一緒に考えたいんです！！～
在宅福祉かんわケア大地 乳がん看護認定看護師 柳澤 ちぐさ 氏
- ④ 妊孕性温存医療の実際についてわかりやすく説明します
埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 教授 高井 泰 氏
- ⑤ 小児・思春期がん経験者をめぐる現状と課題
～その子らしい自立をみんなで支える～
聖路加国際大学小児看護学 教授 小林 京子 氏



埼玉県マスコット
「コバトン&さいたまっち」

第2部 小児・思春期・若年成人のがんと妊娠を考えるパネルディスカッション

～事前に御参加の皆さんにアンケートをお配りし、その質問にもお答えします～

【パネリスト】上記講演の講師の先生方

申し込み

埼玉県庁疾病対策課あて、参加される方の氏名、連絡先
TEL、がん患者（経験者）・家族・支援者・関心がある方の
うち該当するものを明記し、電子メール、FAX、電話いす
れかの方法でお申し込みください。

電子メール：a3590-06@pref.saitama.lg.jp
FAX 048-830-4809 TEL 048-830-3599

- * 車椅子等配慮が必要な方はお申し出ください。
- * 小学生以下のお子様の同席は御遠慮くださるよう
お願いいたします。

妊孕性温存治療に関する
埼玉県ホームページ

